

2019年3月4日

各 位

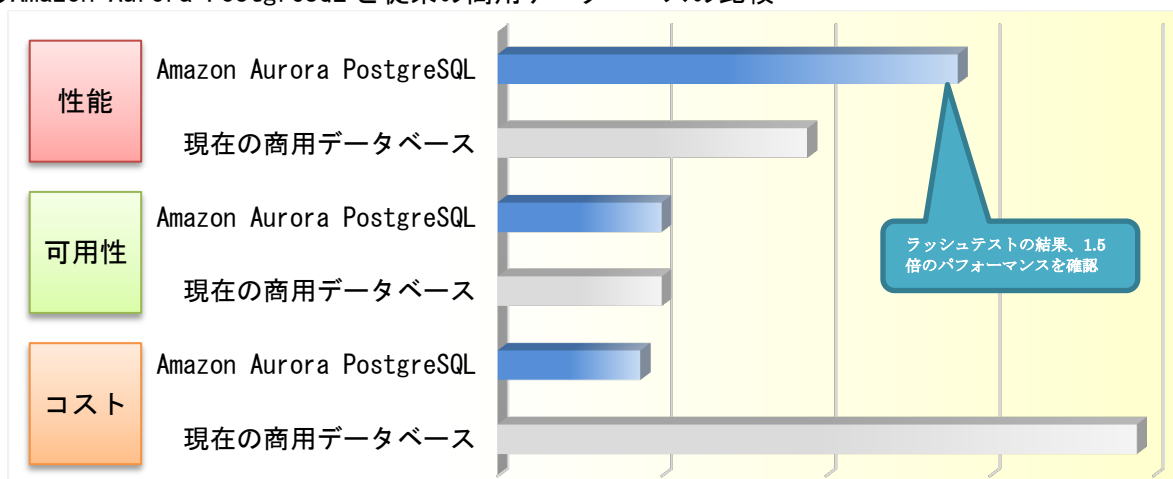
住信SBIネット銀行株式会社

## WEB サイト全面リニューアルにおける Amazon Aurora PostgreSQL10 の採用について

住信 SBI ネット銀行株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：円山法昭、以下「住信 SBI ネット銀行」という）は、この春全面リニューアルを予定している WEB サイトのデータベースとして Amazon Web Services（以下、「AWS」という）が提供する Amazon Aurora PostgreSQL10 を採用致しました。

Amazon Aurora PostgreSQL10 は商用データベースの処理パフォーマンス/信頼性/堅牢性と、オープンソースデータベースの費用対効果を持ち合わせた AWS のマネージドデータベースサービスです。今回、Amazon Aurora PostgreSQL10 を採用することで、データベース運用にかかるランニングコストの 83%の低減（5年間トータル）が可能となるほか、住信 SBI ネット銀行が実施した従来の商用データベースとの比較検証においても、性能・可用性・拡張性の優位性が確認されております。

### ●Amazon Aurora PostgreSQL と従来の商用データベースの比較



（出所：住信 SBI ネット銀行調べ）

Amazon Aurora PostgreSQL10 が有する柔軟なスケラビリティと高度なアジリティによって、住信 SBI ネット銀行が目指すバンキング機能の他社提供や Fintech に代表されるデジタルトランスフォーメーションを今後ますます加速させ、社会の発展に寄与する新しい価値の提供につとめてまいります。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：住信 SBI ネット銀行 企画部 広報担当 03-6229-1247